

平成 20 年度
生物圏生命科学専攻海洋生物科学講座 修士論文発表会

日時：2009 年 2 月 10 日 (火) 9:30 - 15:20

場所：217 室

プログラム

9:30 - 9:35 開会の辞 原田泰志

海洋微生物学 (座長：前田広人)

9:35 - 9:50 伊藤道男 「水産未利用資源の有効利用」
(主査：前田広人, 副査：田中礼土, 原田泰志)

9:50 - 10:05 谷口萌子 「伊勢湾底泥における硫酸還元細菌群の動態」
(主査：前田広人, 副査：田中礼土, 原田泰志)

海洋生物化学 (座長：柿沼誠)

10:10 - 10:25 梅田庸子 「保管及び加工条件が海苔の品質に及ぼす影響について」
(主査：加納哲, 副査：柿沼誠, 船原大輔)

10:25 - 10:40 櫛井亜佑美 「緑藻アナアオサ由来 D-システノール酸の
血管内皮機能改善効果に関する研究」
(主査：加納哲, 副査：柿沼誠, 船原大輔)

10:40 - 10:55 中本知香 「紅藻スサビノリ窒素トランスポーター遺伝子に関する研究」
(主査：加納哲, 副査：柿沼誠, 船原大輔)

10:55 - 11:10 三浦陽介 「紅藻スサビノリの生殖細胞形成に関与する遺伝子の
発現および機能解析」
(主査：加納哲, 副査：柿沼誠, 船原大輔)

生体高分子化学 (座長：加納哲)

11:15 - 11:30 森元宣博 「キャッチ筋タンパク質の解析に適した in vitro 発現系の構築」
(主査：加納哲, 副査：船原大輔, 柿沼誠)

11:30 - 11:45 山川友一 「ネッタイツメガエル *Xenopus tropicalis* ・ミオシンの
尿素抵抗性に関する研究」
(主査：加納哲, 副査：船原大輔, 柿沼誠)

昼休み

海洋生態学 (座長：木村妙子)

13:00 - 13:15 辻本和佳子 「ヤマトシジミの初期生活史の復元」
(主査：原田泰志, 副査：古丸明, 木村妙子, 関口秀夫)

海洋個体群動態学 (座長：原田泰志)

13:20 - 13:35 鳥居千晴 「夜行性底生魚類ギギの
繁殖期における雄間競争に関わる行動学的研究」
(主査：原田泰志, 副査：勝川俊雄, 河村功一)

13:35 - 13:50 丸山弘明 「日本におけるカラドジョウの侵入リスク評価」
(主査：原田泰志, 副査：勝川俊雄, 河村功一)

13:50 - 14:05 山田英幸 「宮川上流におけるアマゴに対する災害の影響と個体群再生」
(主査：原田泰志, 副査：勝川俊雄, 河村功一)

生物海洋学 (座長：石川輝)

14:10 - 14:25 上野亮子 「伊勢湾における浮遊性珪藻類6種の出現機構に関する研究」
(主査：前川行幸, 副査：森川由隆, 石川輝)

藻類学

(座長：前川行幸)

- 14：30 - 14：45 柘植朝太郎 「海草アマモの登熟及び発芽時の
光合成産物の蓄積・分解に関する研究」
(主査：前川行幸, 副査：小池隆, 梅崎輝尚)
- 14：45 - 15：00 深津章文 「海草アマモ種子の生理特性から見た長期保存技術の検討」
(主査：前川行幸, 副査：小池隆, 梅崎輝尚)
- 15：00 - 15：15 水野豪 「海草アマモの栄養塩吸収」
(主査：前川行幸, 副査：前田広人, 石川輝)
- 15：15 - 15：20 講評・閉会の辞 原田泰志
-

注意事項

- ・発表形式は、12分講演、3分質疑応答、計15分です。時間を厳守してください。
- ・タイムキーパー1名を発表者の研究分野から出してください。
- ・タイムキーパーは10分に1鈴、12分に2鈴、15分に3鈴、ベルを鳴らしてください。
- ・ノートパソコンは、各研究室で用意してください。
- ・液晶プロジェクターは海洋個体群動態学研究分野で準備します